

「雑誌版」ままハウス創刊

向上総研 「大人の住宅」を提案

WEB上のバーチャル展示場「ままハウス」を運営する向上計画総合研究所（本社・札幌市）は、「雑誌版ままハウス」を創刊。11月5日発売の雑誌「O・ton(オトン)」の綴じ込み冊子として計画を進めている。

ままハウスは「工務店

の住宅」に焦点を当てたユーザー向け住宅購入支援サイト。「バーチャル展示場」をコンセプトに物件の詳細情報に注力した内容が特長。

「雑誌版」は札幌市内の出版社、あるた出版が発刊する「O・ton

（オトン）」とのコラボレーション企画。趣味を重視する4代に向けた「大人の住宅」を提案する内容で、掲載物件は同時にWEB版にもアップし、連動効果も狙う。

同雑誌は30代後半～50代の父親世代がターゲット

ト。特にコアターゲットの40代の購読ボリュームが大きい。向上計画総合研究所は「団塊ジュニア世代からの脱却」をネクストコンセプトに掲げ、今回の企画を仕掛けた。「資力に乏しい子育て世代をコアターゲットに据えても販路拡大にはつながらないにも関わらず、一般向けの住宅情報誌は若年層向けのものばかり」（同社）。

また9月15日（火）に、同社主催の工務店経営者向けの講習会も開催する。

テーマは「殿様工務店の戦略講座」。イベント集客力向上のノウハウやホームページを活用した受注手法などを紹介する予定。

会場は札幌国際ビル8階（札幌市北4条4丁目）。開催時間は午後1時半から。問い合わせは同社。

電話011（738）7255。